

病院機能再編支援給付金について

病 院 名 独立行政法人国立病院機構釜石病院

一般病床 180床（慢性期病床）

1. 削減する病床数 一般病床 50床（慢性期病床）

2. 病床を削減する時期 令和8年6月予定

3. 病院の役割・特色

脳神経系疾患の重症慢性期を対象とした障害者を中心に、特殊疾患療養病棟と重症心身障がい児（者）に対する医療を提供している

4. 削減理由

- (1) 釜石二次医療圏内の地域医療構想の実現に向けて、人口減少・高齢化社会に対応した医療提供体制の再構築を図るため、過剰な慢性期病床数の削減を行い地域で持続可能な医療体制を再構築することを目的とする
- (2) 今後、地域における看護師等医療従事者の確保が困難であることが予想され、病院運営に支障をきたす恐れが生じ、現状の病床数維持が困難となるため。
- (3) 2025年度岩手県全体で必要数に対し93床多く、釜石構想区域では143床多い慢性期病床を減ずることができるものである。